

VNET アダプター設定マニュアル

本マニュアルは、VNET プラスをインストールした Windows PC から、VNET アダプターを経由して NAS などの既存のサーバにアクセスすることを前提にして、説明したものです。

目 次

第 1 章 VNET アダプターとは？	1
第 2 章 VNET プラスの設定	2
1. VNET プラスのユーザー登録	2
2. VNET ID の登録	3
1. VNET アダプター管理画面の表示	5
2. VNET アダプターの起動とログイン	5
第 4 章 VNET プラス Windows 版のインストールと通信確認方法	7
1. VNET プラスのダウンロード	7
2. VNET プラスのインストール	7
3. VNET プラスの起動とログイン	11
4. VNET アダプターとの通信確認方法	12

第 1 章 VNET アダプターとは？

VNET アダプターは VNET プラスを実装できない装置の横に設置して VNET プラス機能を代行します。VNET アダプターには固有の VNET ID を与えます。

下位ネットワークに、サーバまたはクライアントを合計 32 台まで接続可能です。また、サーバを 4 台まで登録できます。詳細は下記ページをご確認ください。

<https://ntm200.com/page/howtouse.html#5>

本マニュアル通りに設定すれば VNET アダプターが利用可能となります。詳細な手順は VNET プラスのサイトの下記別資料をご覧ください。

「VNET デモ体験手順書」(PDF)

<https://ntm200.com/documents/vnetmanual.pdf>

第2章 VNET プラスの設定

1. VNET プラスのユーザー登録

- はじめに、VNET ユーザーの登録をします。
 - VNET ユーザー名は、管理者 ID として扱われます。
また、エンドユーザーに与える VNET ID の一部に使用されます。
- ① TOP ページで[VNET ユーザ登録]をクリック(または下記 URL にアクセス)して「VNET ユーザ登録ページ」を表示します。「*」印の必須項目を入力します。(他の項目は任意に設定します。)

<https://ntm200.com/users/member-add>

- ① 「利用規約に同意する」のをチェックし、[確認]をクリックします。

プラン	通信グループ数(上限)	ユーザ数(上限)	料金
フリー	3	5	無料

- ② 登録内容の確認画面の内容を確認し、[登録]をクリックします。
- 本登録をするためのメールが送信されますので、案内に従って本登録をしてください。

プラン	通信グループ数(上限)	ユーザ数(上限)	料金
フリー	3	5	無料

2. VNET ID の登録

- 次に、エンドユーザーの VNET ID を登録します。
- ① TOP ページで[Login]をクリック(または下記 URL にアクセス)して「ログインページ」を表示します。VNET ユーザー名(管理者 ID)、パスワードを入力し、[Login]をクリックします。

<https://ntm200.com/users/login>



- ② [VNET ID 登録]をクリックします。



- ③ 「*」印の必須項目を入力します。
- ④ [登録]をクリックします。



- ログイン等に使用する VNET ID は下記の通りとなります。

↓③で登録したユーザー固有名

○○○.abc.ntm200.com

↑VNET ユーザー名(管理者 ID)

- ⑤ 登録する利用メンバーの人数分、③～④の操作を繰り返します。

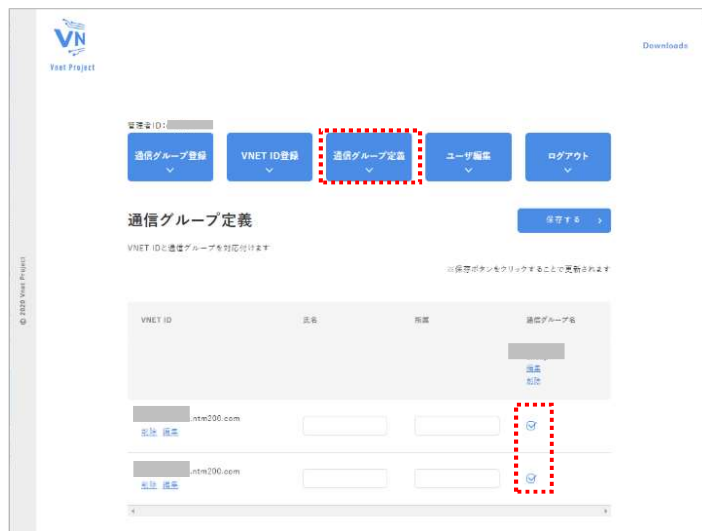
- ⑥ [通信グループ登録]をクリック→「通信グループ登録」画面にて、通信グループを登録します。通信グループ名は自由に設定することができます。



- ⑦ [通信グループの定義]をクリック→「通信グループの定義」画面にて、登録ユーザーに対して通信グループの定義を行います。

同一通信グループの VNET ID もチェックをして、[保存する]をクリックします。

- 登録した VNET ID と通信グループ名が正しいことを確認してください。
- 通信したい VNET ID 同士を同一グループにしないと通信できませんのでご注意ください。



- VNET アダプターの接続テストを行うには、代表 VNET ID として VNET アダプターに登録する VNET ID と、VNET プラス Windows 版の VNET ID の、最低 2 つの VNET ID が登録されていることが必要です。

詳細は第 3 章、第 4 章をご覧ください。

例：

- ・ VNET アダプターの代表 VNET ID
adaptor.abc.ntm200.com
- ・ VNET プラス Windows 版の VNET ID
hoge.abc.ntm200.com

第3章 VNETアダプターの設定

1. VNET アダプター管理画面の表示

- ① VNET アダプターで指定の SSID で Wi-Fi に接続します
- ② ブラウザのアドレスバーに「http://192.168.200.1」と入力し、VNET アダプター管理画面を表示します。

2. VNET アダプターの起動とログイン

- ① 代表 VNET ID、IP アドレス、パスワードを入力し、ページ下部の[Login]をクリックします。
 - 代表 VNET ID
NAS などの既存のサーバに与えた VNET ID を入力します。
特にサーバが無い場合は、アダプター自身の VNET ID を入力してください。
(説明では adaptor.abc.ntm200.com とします。)
 - IP アドレス
NAS などの既存のサーバの IP アドレスを入力してください。
デフォルト値は VNET アダプター自身の IP アドレスになっています。
VNET ID と IP アドレスのペアは、最大 4 つまで設定することができます。
 - パスワード
代表 VNET ID のパスワードを入力します。

Vnet Project

VNETアダプター管理画面(Ver 2.1.34.5)

ご利用のVNETアダプターは最新のバージョンです

VNETアダプターはまだ起動していません

認証サーバ	<input type="text" value="https://ntm200.com"/>
代表VNET ID	<input type="text" value=""/> .ntm200.com
IPアドレス	<input type="text" value="192.168.200.1"/>
パスワード	<input type="password"/>
	パスワード変更
VNET ID2	<input type="text" value=""/> .ntm200.com

② 以下の表示に切り替わったら「こちら」をクリックしてください。

The screenshot shows the VNET Adapter Management interface. At the top left is the 'VN Vnet Project' logo. The title is 'VNETアダプター管理画面(Ver 2.1.34.5)'. Below the title, it says 'ご利用のVNETアダプターは最新のバージョンです'. The main instruction is '起動状況は[こちら](#)をクリックして確認してください', where the link 'こちら' is highlighted with a red dashed box. Below this are several input fields: '認証サーバ' (https://ntm200.com), '代表VNET ID' (adaptor.abc .ntm200.com), 'IPアドレス' (192.168.200.1), 'パスワード' (masked with dots), and 'VNET ID2'. There is a link 'パスワード変更' below the password field.

「VNET アダプターは起動中です」と表示されていれば正常に起動しています。

The screenshot shows the same VNET Adapter Management interface. The title is 'VNETアダプター管理画面(Ver 2.1.34.5)'. The main message is 'VNETアダプターは起動中です', which is highlighted with a red dashed box. Below this are the same input fields as in the previous screenshot, but now including 'VNET ID3', 'IPアドレス3', 'VNET ID4', and 'IPアドレス4'. At the bottom, there are two buttons: 'LOGIN >' and 'STOP >'.

第4章 VNET プラス Windows 版のインストールと通信確認方法

1. VNET プラスのダウンロード

- ① TOP ページで[Downloads]をクリック(または下記 URL にアクセス)して「ダウンロードページ」を表示します。

<https://ntm200.com/users/download>



- ② [Windows10/11(Ver 最新バージョン)]をクリックします。

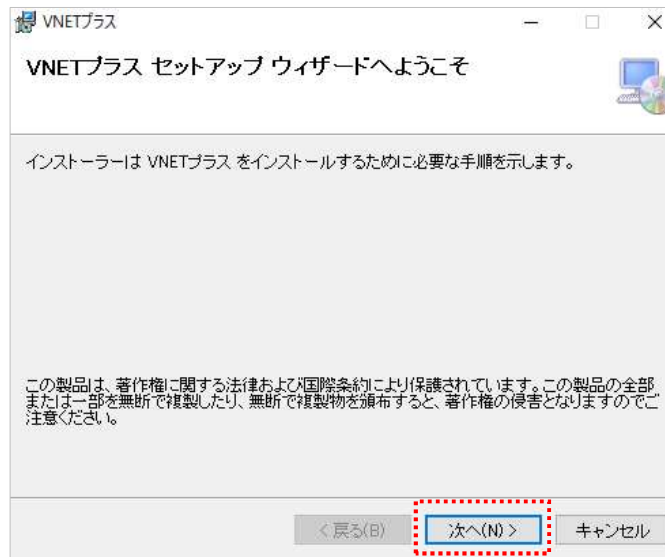


2. VNET プラスのインストール

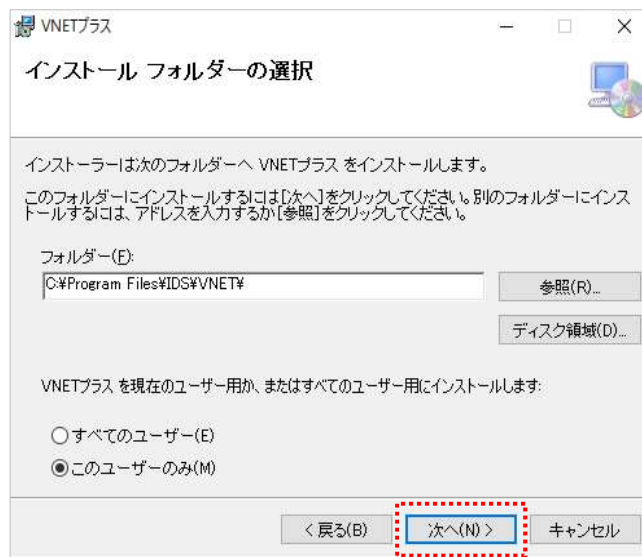
- VNET プラス Windows 版をインストールします。

- ① 「ダウンロード」フォルダ内に保存された“VNETInstaller.msi”をダブルクリックします。
- ② 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」の確認が表示されたら「はい」をクリックします。

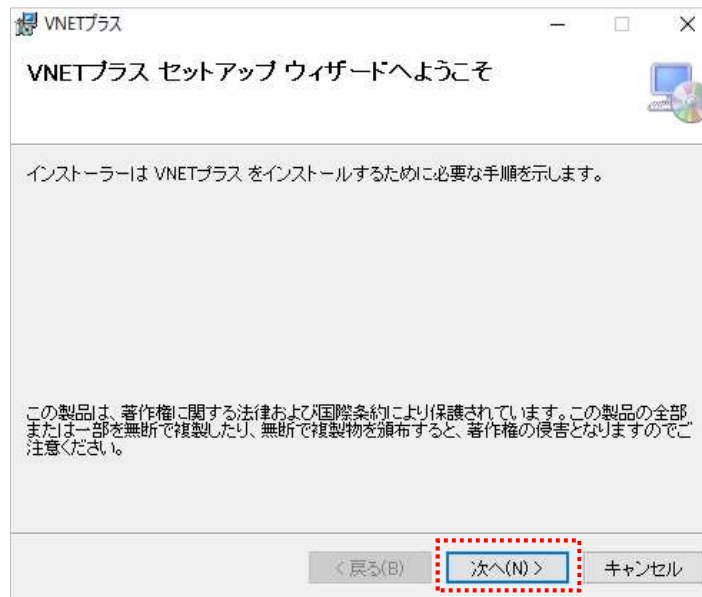
- ③ [次へ]をクリックします。



- ④ [次へ]をクリックします。
(インストールする場所の変更やインストールするユーザーの変更がある場合は、ここで指定します。)

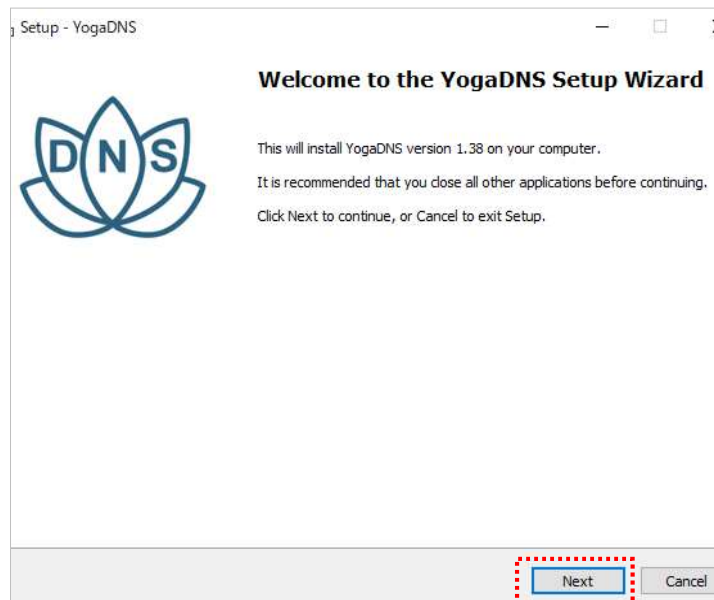


- ⑤ [次へ]をクリックします。

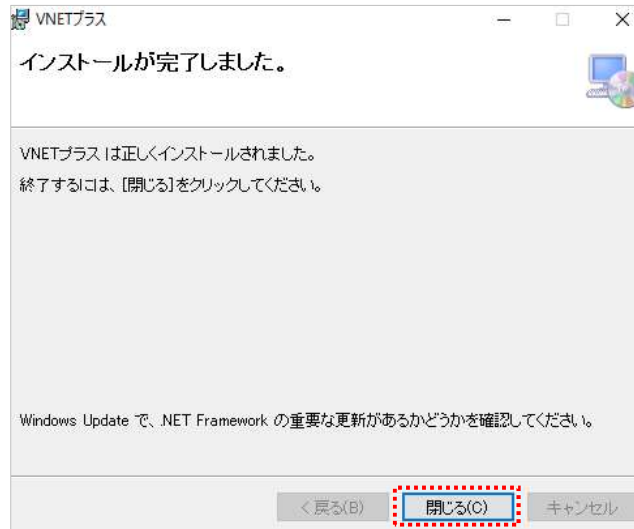


- ⑥ “YogaDNS”のインストールウィザードが表示された場合は、[NEXT]をクリックします。

※YogaDNS は DNS クエリを監視するアプリケーションで、VNET プラスを実現するための機能の一部として利用しています。



- ⑦ 「I accept the agreement」の○をチェックし、[NEXT]をクリックします。
- ⑧ 以降、指示に従ってインストールを完了してください。
- ⑨ [閉じる]をクリックします。



- ⑩ デスクトップに「VNET プラス」のショートカットアイコンが表示されていることを確認します。



3. VNET プラスの起動とログイン

- ① デスクトップの「VNET プラス」のショートカットアイコンをダブルクリックして起動します。
- ② 第3章で定義した VNET ID とパスワードを入力します。



- ③ ログイン操作中は、以下の表示になります。



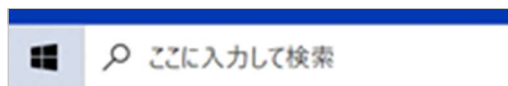
- ④ ログインが完了すると以下の表示に変わります。

VNET プラスを終了(ログアウト)する場合は[STOP]をクリックします。



4. VNET アダプターとの通信確認方法

- ① 第3章 1~2 の手順で VNET アダプターにログインします。
- ② 前項の手順で Windows PC の VNET プラスにログインします。
- ③ デスクトップ左下の検索バーに「cmd」と入力し、[Enter]キーを押下します。



- ④ [開く]をクリックしてコマンドプロンプトを起動します。



- ⑤ コマンドプロンプトが起動します。



```
Microsoft Windows [Version 10.0.19045.3324]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\%username%>
```

- ⑥ キーボードを操作して、以下のように入力後[Enter]を押します。

ping(半角スペース)VNET アダプターの VNET ID

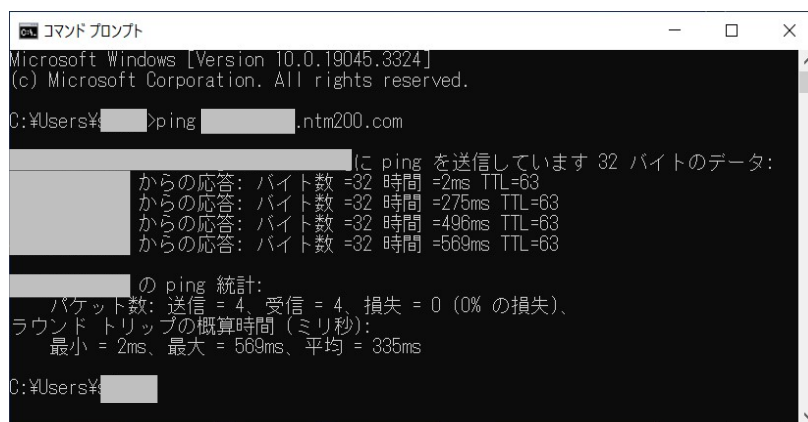
↑説明では、adaptor.abc.ntm200.com



```
Microsoft Windows [Version 10.0.19045.3324]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\%username%>ping adaptor.abc.ntm200.com
```

- ⑦ 接続成功例



```
Microsoft Windows [Version 10.0.19045.3324]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\%username%>ping %vnetid%.ntm200.com

%vnetid%.ntm200.com に ping を送信しています 32 バイトのデータ:
%vnetid%.ntm200.com からの応答: バイト数 =32 時間 =2ms TTL=63
%vnetid%.ntm200.com からの応答: バイト数 =32 時間 =275ms TTL=63
%vnetid%.ntm200.com からの応答: バイト数 =32 時間 =496ms TTL=63
%vnetid%.ntm200.com からの応答: バイト数 =32 時間 =569ms TTL=63

%vnetid%.ntm200.com の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0 (0% の損失)、
    ラウンドトリップの概算時間 (ミリ秒):
        最小 = 2ms、最大 = 569ms、平均 = 335ms

C:\Users\%username%>
```

- ⑧ 上記以外の表示の時は、ネットワーク接続や設定内容を確認し、再度④以降を実行してください。



開発元：株式会社 VNET テクノロジー

販売元：株式会社 岩手デジタルシステム

<https://iwate-ds.jp>

〒020-0066

岩手県 盛岡市 上田 1 丁目 11 番 29 号 NF ビル 2F

お問い合わせ先:vnet-support@iwate-ds.jp